



平成 18年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17年 8月 3日

上場会社名 富士急行株式会社 (コード番号: 9010 東証第一部)
(URL http://www.fujikyuu.co.jp/)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 堀内 光一郎
問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 天野 好人 TEL (0555) 22 - 7120

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項
 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年 3月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 6月 30日)
 (1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 表示方法: 百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期第 1 四半期	9,619	2.6	688	4.6	550	23.0	222	87.6
17年 3月期第 1 四半期	9,374		658		447		118	
(参考) 17年 3月期	43,250		3,953		3,062		1,172	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年 3月期第 1 四半期	2.11	-
17年 3月期第 1 四半期	1.12	-
(参考) 17年 3月期	10.82	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の営業収益は、9 億 6 千 1 百 9 万円 (前年同期比 2.6% 増)、営業利益は 6 億 8 千 8 百 万円 (同 4.6% 増)、経常利益は 5 億 5 千 0 百 万円 (同 23.0% 増)、四半期純利益は 2 億 2 千 2 百 万円 (同 87.6% 増) となりました。
 セグメント別の営業の概況は以下のとおりであります。

運輸業

主力のバス事業の営業収益は、昨年 10 月に運行開始した東京都港区でのコミュニティバスや高速バス「富士宮～東京駅線」、
 「静岡東部～中部国際空港線」などの新規開設が増収に寄与し、前年同期比 1.6% 増となりました。
 また、鉄道事業、ハイヤー・タクシー事業の増収もあり運輸業全体の営業収益は 4 億 2 千 4 百 万円 (前年同期比 2.0% 増)、営業利益は主要コストである軽油費の高騰もありましたが 3 億 8 千 7 百 万円 (同 7.3% 増) となりました。

不動産業

別荘地管理業は堅調に推移しましたが、別荘地販売の減収が影響して営業収益は 6 億 6 百 万円 (前年同期比 19.1% 減)、営業利益は 1 億 2 千 7 百 万円 (同 31.9% 減) となりました。

レジャー・サービス業

主力の遊園地業で、富士急ハイランドがゴールデンウィークを中心に入園者が増加したことや、昨年 7 月にリニューアルオープンした富士南麓の遊園地「Grinpa (ぐりんぱ) - 旧日本ランド HOW 遊園地」の増収などにより、営業収益は 4 億 1 千 4 百 5 万円 (前年同期比 8.2% 増)、営業利益は 1 億 8 千 7 百 万円 (同 72.3% 増) となりました。

その他の事業

製造販売業のミネラルウォーター販売で非常用保存水の販売が好調でしたが、情報処理サービス業においてパッケージ販売などの減収が影響して営業収益は 1 億 8 千 7 百 万円 (前年同期比 2.3% 減)、営業損失は 2 百 万円の営業損失となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	82,578	12,053	14.6	114.62
17年3月期第1四半期	87,532	11,324	12.9	107.53
(参考)17年3月期	83,967	12,532	14.9	118.61

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,457	369	2,040	8,248
17年3月期第1四半期	1,242	777	4,183	11,044
(参考)17年3月期	5,011	2,076	8,496	9,200

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

1. 財政状態の変動状況

当第1四半期における総資産は82億578百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億89百万円減少しました。これは、減価償却の実施や除却による固定資産の減少と現金及び預金の減少などによるものであります。負債につきましては、借入金の返済などにより9億16百万円減少いたしました。

また、株主資本は配当金支払などにより4億79百万円減少いたしました。

2. キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは法人税等の支払額4億50百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益や減価償却などの計上により14億57百万円の資金収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは補助金等の受入による収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出6億65百万円などがあり3億69百万円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済などにより20億40百万円の資金支出となりました。

これらの結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は82億48百万円で前連結会計年度末に比べ9億51百万円減少いたしました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

平成18年3月期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、平成17年5月18日付公表の当初予想に変更はありません。

(注)上記の業績予想については、現時点での情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、要因の変化により異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

資産の部

(単位:百万円未満切捨て、%)

科 目	当四半期 (平成18年 3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年 3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
			金 額	増 減 率	
(資産の部)					
流 動 資 産	25,510	29,860	4,349	14.6	26,734
現金及び預金	8,430	12,457	4,026	32.3	9,381
受取手形及び売掛金	1,897	1,950	53	2.7	2,453
たな卸資産	14,074	14,470	396	2.7	13,766
その他	1,107	981	126	12.9	1,132
固 定 資 産	57,067	57,672	604	1.0	57,233
有形固定資産	48,545	48,949	403	0.8	48,607
建物及び構築物	26,246	26,488	241	0.9	26,590
機械装置及び運搬具	7,310	7,545	234	3.1	7,546
土地	12,656	12,749	92	0.7	12,655
建設仮勘定	801	809	7	1.0	291
その他	1,530	1,357	173	12.8	1,522
無形固定資産	2,936	2,949	12	0.4	2,944
投資その他の資産	5,585	5,773	188	3.3	5,681
投資有価証券	3,428	3,213	214	6.7	3,513
その他	2,157	2,560	402	15.7	2,167
資産合計	82,578	87,532	4,954	5.7	83,967

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

負債、少数株主持分及び資本の部

(単位:百万円未満切捨て、%)

科 目	当四半期 (平成18年 3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年 3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
			金 額	増 減 率	
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	23,083	28,240	5,156	18.3	21,900
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	1,788	1,960	171	8.8	2,555
短 期 借 入 金	16,360	16,532	172	1.0	15,744
一 年 以 内 償 還 社 債	-	5,000	5,000	-	-
賞 与 引 当 金	178	176	2	1.4	544
そ の 他	4,756	4,571	184	4.0	3,056
固 定 負 債	47,184	47,723	538	1.1	49,284
長 期 借 入 金	41,019	41,613	593	1.4	43,145
退 職 給 付 引 当 金	1,461	1,347	113	8.4	1,459
そ の 他	4,704	4,762	58	1.2	4,679
負 債 合 計	70,268	75,963	5,695	7.5	71,184
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	257	244	12	5.1	250
(資 本 の 部)					
資 本 金	9,126	9,126	-	-	9,126
資 本 剰 余 金	3,332	3,323	8	0.2	3,332
利 益 剰 余 金	1,279	562	717	127.6	1,615
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	414	346	68	19.6	473
自 己 株 式	2,099	2,034	65	3.2	2,014
資 本 合 計	12,053	11,324	728	6.4	12,532
負債、少数株主持分 及び資本合計	82,578	87,532	4,954	5.7	83,967

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て、%)

	当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
			金 額	増 減 率	
経 常 損 益 の 部					
(営業損益の部)					
営 業 収 益	9,619	9,374	244	2.6	43,250
営 業 費	8,930	8,715	214	2.5	39,296
運輸事業等営業費 及び売上原価	8,656	8,454	202	2.4	38,213
販売費及び一般管理費	273	261	12	4.7	1,083
営業利益	688	658	30	4.6	3,953
(営業外損益の部)					
営業外収益	152	130	21	16.5	448
営業外費用	290	341	51	15.0	1,340
経常利益	550	447	102	23.0	3,062
特 別 損 益 の 部					
特 別 利 益	14	11	3	27.5	750
固定資産売却益	-	-	-	-	260
投資有価証券売却益	-	-	-	-	20
補助金	3	7	4	55.4	239
工事負担金受入額	-	-	-	-	123
バス事業施設移転補償金	-	-	-	-	106
貸倒引当金戻入額	11	4	7	181.3	-
特 別 損 失	83	221	137	62.2	1,735
固定資産売却損	-	-	-	-	353
分譲土地評価損	-	-	-	-	119
固定資産評価損	-	-	-	-	82
投資有価証券評価損	-	-	-	-	15
会計基準変更時差異償却額	-	52	52	-	203
フジヤマリゾ-トリニューアル損	-	-	-	-	129
固定資産圧縮損	3	7	4	55.4	344
固定資産除却損	80	152	72	47.3	421
その他の	-	9	9	-	64
税金等調整前四半期<当期>純利益	481	237	244	102.6	2,076
法人税、住民税及び事業税	98	23	74	318.7	895
法人税等調整額	148	89	59	66.3	25
少数株主利益	12	6	6	97.7	35
四半期<当期>純利益	222	118	103	87.6	1,172

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	481	237	2,076
減 価 償 却 費	864	871	3,530
その他の損益等調整額	289	437	1,708
資産・負債の増減額	537	535	88
小 計	2,173	2,083	7,227
利息の支払額等	264	251	1,160
法人税等の支払額	450	588	1,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,457	1,242	5,011
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	665	857	3,829
そ の 他	296	80	1,752
投資活動によるキャッシュ・フロー	369	777	2,076
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金 の 増 減 額	1,509	3,677	2,933
社債の償還による支出	-	-	5,000
そ の 他	530	505	562
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,040	4,183	8,496
現金及び現金同等物の増減額	951	3,717	5,562
現金及び現金同等物の期首残高	9,200	14,762	14,762
現金及び現金同等物の期末残高	8,248	11,044	9,200

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期連結会計期間（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	運輸業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益							
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	4,192	480	4,096	849	9,619	-	9,619
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	11	126	48	238	425	(425)	-
計	4,204	606	4,145	1,087	10,044	(425)	9,619
営業費用	3,817	478	3,958	1,090	9,344	(414)	8,930
営業利益	387	127	187	2	699	(10)	688

前年同四半期連結会計期間（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

	運輸業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益							
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	4,105	613	3,786	868	9,374	-	9,374
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	14	135	43	244	439	(439)	-
計	4,120	749	3,830	1,113	9,813	(439)	9,374
営業費用	3,759	562	3,721	1,107	9,151	(435)	8,715
営業利益	360	187	108	6	662	(3)	658

前連結会計年度（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	運輸業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益							
営業収益							
(1)外部顧客に対する営業収益	16,070	2,195	18,852	6,131	43,250	-	43,250
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	49	538	155	1,480	2,223	(2,223)	-
計	16,119	2,733	19,007	7,612	45,473	(2,223)	43,250
営業費用	15,031	2,141	16,986	7,345	41,505	(2,209)	39,296
営業利益	1,088	591	2,020	267	3,968	(14)	3,953